

きょうの審理

を前に会合

水俣病を告発する会

水俣病裁判の第六回口頭弁論の前に、「水俣病を告発する会」は十五日午後六時から、熊本市魚屋町の正竜寺で会合を開き、十六日開かれる審理でどのような訴訟支援を行なうかなどを話し合った。

会合には熊本・水俣病を告発する会（本田啓吉会長）の会員をはじめ、東京、大阪、京都、福岡の同会員約三十人が参加したほか、十一月末大阪で行なわれる株主総

会でチツソを告発しようと一株運動を進めている後藤孝典弁護士も顔をみせた。

本田会長から一株運動の報告があったあと①傍聴券を確保するため同夜会員が熊本地裁前に泊まり込む②当日法廷内にマイクを持ち込み、法廷外で傍聴できない人たちに聞かせるーなどを確認した。